

## 第5回「企業のESカル通信簿」 <サステナビリティ体制>

### 私たちが知りたいこと

持続可能な社会の実現に向けて、「サステナビリティ体制」は基本

具体的には、

- どのような考え方で
- どんな部署で
- 従業員はどう関わるか
- サプライチェーンを把握して解決する仕組みはあるか
- ステークホルダーとどういう関係を築くか

#### 設問項目

1. 基本方針・計画
2. 体制・推進部署
3. サステナビリティ推進のための従業員教育
4. サプライチェーンへの取組み
5. ステークホルダーとのコミュニケーション

### 取組結果報告

#### 1. 基本方針・計画

- ・4社が、「サステナビリティ方針」を持ち、「年度・中期計画」に取組みを明示

進んできたといえる

#### 2. 体制・推進部署

- ・3社が、部署を持ち、グループ全体で取り組んでいる
- ・2社が、監督体制及びその支援まで整備

体制整備はこれから  
のところもある

#### 3. サステナビリティ推進のための従業員教育

<従業員教育>

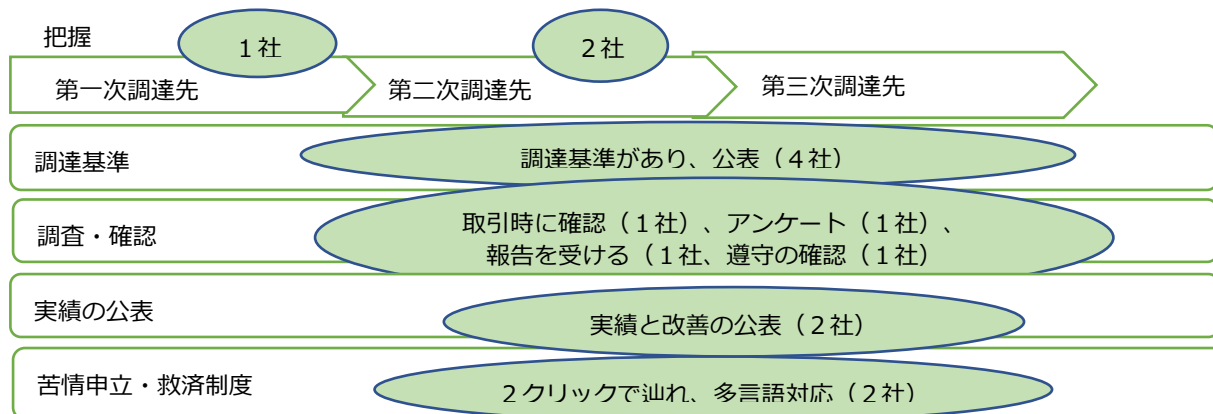
- ・2社が、すべての従業員に実施、1社は一部のみ実施

<従業員への浸透>

- ・3社がアンケートの実施、改善

取組みには「人」が重要

#### 4. サプライチェーンへの取組み



取組みが進展、「実績の公表」一部だが大きく進展

#### 5. ステークホルダーとのコミュニケーション

- ・<ダイアログ>実施2社、事業見直し(2社)
- ・<意見交換>重要課題の特定、目標設定(1社)、重要課題の特定、目標設定、KPI設定(1社)
- ・<エンゲージメント>実施2社
- ・<HP・報告書>正の影響の公表(1社)、現状の課題と今後の取組みの公表(2社)

・「負」の影響削減への取組み公表がない  
・ステークホルダーとのコミュニケーションは一部企業にとどまる